

「総ぐるみ」新聞

NPO 総ぐるみ福祉の会事務所は日限山 4・44・23 (八四四一七四七七)
入会や活動のお問い合わせ先は、事務所または「日限山荘」 日限山 4・7・1

施設見学会、有料老人ホーム

シニアホテル東戸塚

東戸塚に、本年五月一日開設された、住宅型の終身利用権付き有料老人ホーム「シニアホテル東戸塚(東棟)を見学しました。一〜五階には、同一グループの「ふれあい横浜ホスピタル」という病院が併設されており、六〜九階が老人ホームでした。六階の建物中央には屋内庭園、噴水と植栽が造られていて、七、八階は中央部が吹き抜けで、居室が庭園を囲むように配置されています。

十月には、道路の向う側に、病院まで渡り廊下でつながったもう一棟の住宅型有料老人ホーム(西棟)が完成する予定で、来年四月以降は、東棟を介護保険の特定療養施設にする予定であるという説明でした。

●**交通の便**：東戸塚駅の西口(商業施設オーロラモールの反対側出口)から、徒歩約二十分、戸塚カントリーゴルフ場に隣接した場所にあり、「フオートンヒルズ」という大規模マンションの近くでした。東戸塚駅までのシャトルバスが、一時間に二〜三本運行されています。

●**併設医療機関**：「ふれあい横浜ホスピタル」は、地域開放の一般病院で、現在の診療科目は内科・外科・整形外科・小児科で、

一部専門外来がありました。

●**居室**：八十室ある居室の内、二人入居可能な部屋が十八室。一人用は約六・六〜十坪、二人入居可能室は、約十〜十四坪。ほとんどはワンルームですが、二部屋タイプが三室あります。現入居者は約二十名。

各部屋にエアコン・バス・ウオッシュレットトイレ・下駄箱・収納戸棚、カーテンと小さな流し台が付属していて、電磁コンロ一台くらいは置けそうです。ナースコールは、居室・バス・トイレにあります。

●**共用施設**：各階に洗濯室(コインランドリーとコイン乾燥機)と個浴や機械浴室、九階に展望のよい食堂がありました。

●**食事**：週間の食事メニューが張り出され、カロリーや栄養価が付記されていた。

試食した昼食は、ぶりの照り焼き、さつま芋の甘煮、わかめの酢の物、漬物、ゆかり御飯にみそ汁で、おいしく食べました。

●**費用**：入居一時金が一人タイプで一六五〇万〜二二五〇万円、二人入居では三二五〇万〜四千万円、月額管理費と食費は、一人の場合二十一万〜二十三万円、二人の場合三十五万円前後、このほか医療費、介

護費用、電話料など個人費用がかかります。

●**感想**：夜間は介護スタッフのみという施設を多く見てきましたが、階下病院の夜勤の医師の判断が仰げたり、往診してもらったり出来るという安心感は、大きいと思いました。ゴルフ場に面した居室は緑豊かな眺望であり、居室が高い所にあるだけに今夏は花火がよく見えたという話でした。ホテル並みのロビーやラウンジを備えています。住み心地もホテル並みかどうかは、体験入居等で試してみる必要があります。

開港一五〇年プレイベント

黒船物見遊山

横濱商街(あきないまち)

ウォークラリー

日時：九月三十日(日曜日)小雨決行

参加費：200円(保険料)

出発点

Aコース：戸塚富塚八幡宮

Bコース：三ツ境駅人工広場

Cコース：センター北駅芝生広場

Dコース：鶴見銀座商店街

右の4コースがあり、出発地点は異なりますが、ゴールの本牧市民公園を目指して中継地点の商店街をめぐり、おもてなしを受けながら歩きます。(詳細はチラシ参照、または事務局へ 045(864)6834)

講演会 オヤジの立場で 子供を守る

今年の二月、日限山小学校で表記講演会が開かれました。講師は、元保土ヶ谷消防署長で、現在は防災・安全アドバイザーをしておられる佐藤榮一氏でした。

この講演を聴き、子供達の保護・養育は母親任せではなく、父親は勿論、地域の大人達も真剣に対処すべき事柄であると痛感させられましたので、紹介します。

佐藤氏は、次のような重点事項を示されました。

●子供の視点(目線)・感覚で判断・対処すること

学校までの距離感は、大人の約二倍、地域の面積感は約四倍に子供は感じている。生活事故の多くは、大人に、この尺度感の相違の感覚が欠如していることが原因で起こることが多い。

例えば、駅の切符売り場の棚に、ほんの少しの間とはいえ、幼児を座らせている人を見かけるが、その行為を大人に置き換えれば、手すりのない「かもい」くらいの高さの棚に、座らされているのに相当するということ、考えるべきである。

- 子供には「耐え難い誘惑」が三つあること
- ①スイーツ(甘くておいしそうな食べ物)
- ②ペット(特にハムスターのような小動物)
- ③スマイル

この三つが、誘拐等の手段として使われ

ることが多い。

●大人は他人の子供でも、わが子同様「本気」で守ること

そのためには、加害者(犯人)の身体に相当のダメージを与えることになっても、致し方ない覚悟で、行う必要がある。

●学校や警察依存では子供は守れないこと

子供が学校にいる年間の在校時間は、約一、三〇〇時間、全生活時間のわずか十五%程度に過ぎない。

●「安全しつけ」が重要であること

「安全教育」が行われ、それはそれで結構であるが、より必要で重要性があるのは、「安全しつけ」である。例えば、笛やブザーを携帯させて、いざという場合にそれを鳴らせと教えてはいるが、実際に鳴らせる子供はまずいない。そこで、どんな状況下でも鳴らせるようになるまで、叱りつけてでも反復実習させる「しつけ」が必要である。

●まとめ

「まさか」を「もしか」と考え、また、「想定外」のことを想定することが、子供を守ることになる。(文責 岡野 美樹)

NPO総ぐるみ福祉の会

創立五周年記念イベント

上山高史氏ジャズコンサート

伴奏 田村 博氏

日時：10月27日(土)

午後2時~4時

場所：西洗・港南プラザ自治会館

懐かしの映画主題歌シリーズ

演奏曲目の例

- 「グレンミラー物語」より
- 「ムーンライトセレナーデ」より
- 「昼下がりの情事」より
- 「ファステイナー」より
- 「雨に歌えば」より
- 「シンギング イン ザ レイン」より
- 「愚かなり我が心」より
- 「マイフリーッシュ」ハート
- その他懐かしい曲の数々

日限山四丁目在住の

上山 高史氏プロフィール

フアーストデビュー

一九三七年東京生まれ、八歳から声楽・ピアノを習い、九歳でNHKラジオドラマ「鐘の鳴る丘」の主題歌を歌う。キングレコードの童謡歌手となる。

セカンドデビュー

一九六一年ザ・ヒット・パレードに学生歌手スカウトショウ優勝者として出演。慶応義塾大学卒業後、再デビュー。ソロやスリーグレイトセスとの共演活動を行う。一九六三年引退して㈱日揮入社。

サードデビュー

一九九七年、㈱日揮退職と同時に還暦で三度目のデビュー。横浜、川崎を中心にライブ活動。CD3枚を発売。

前売り券(八〇枚限定)：千円

(ワンドリンク付き)

日限山荘にて販売中(火・金曜日)

多数の皆様にご購入いただきたく、お願い申し上げます。